



## 極寒の京都・奈良

1月22日(木)～24日(土)2年生が京都・奈良へ修学旅行に行ってきました。小川町駅に集合し、東武東上線等で東京駅まで移動するというのも初めて取り組みました。また、今季最強の寒波と重なり、岐阜県内の降雪の関係で速度が制限され、新幹線の京都駅到着が30分程遅れました。京都市内の降雪も覚悟していましたが、旅行期間中、天候に恵まれ、ほぼ予定通りに進めることができました。ただし、極寒でした。

1日目は、新幹線が遅延したこともあり、予定を変更し、ほとんどの班が奈良公園を中心に、東大寺、春日大社、興福寺を班別で行動し、その後、京都・祇園の旅館「新門荘」まで近鉄奈良線を利用して戻ってきました。夜には、レクリエーションで4グループ(1グループはダンス、3グループは漫才)の発表を楽しみました。どのグループも完成度が高く、3グループの漫才には、生徒も教員も爆笑でした。普段見ることができない生徒の姿を見ることができ、新たな発見がたくさんありました。2・3日目は、タクシーや公共交通機関を利用して、班別行動で、京都市内の金閣寺や銀閣寺、平等院、清水寺、伏見稻荷神社、龍安寺など歴史的遺産を見学しました。この3日間、教科書やテレビ等でしか見たことのない世界遺産等を間近に見て、その素晴らしさを味わうとともに、古都の文化や伝統をじかに見聞し、先人の知恵や技の一端を五感で感じる貴重な機会となりました。そして、何より、実行委員を中心に学年全体が良くまとまり、協力し合って充実した3日間を過ごし、実り多い素晴らしい修学旅行をつくりあげてくれたと感じました。

自らの役割を果たし、楽しい修学旅行にしてくれたこと、東中生としての自覚をもって行動してくれたこと、一人一人がこれらの意識をしっかりとってしてくれたからこそ成し遂げられたことと思います。この修学旅行を通して、各自がまた一段階成長したことと思います。この経験を今後の生活、ひいては最上級生である3年生へつなげてくれることを期待しています。

## 抜き打ち避難訓練

1月16日(金)5時間目終了後に事前予告なしで避難訓練を実施しました。災害は必ずしも授業中に起こるとは限りませんので、今回、授業終了後の休み時間に実施しました。数日前に、地震発生時には、①教室では窓を開け、避難経路を確保する ②頭を保護するもの(机等)がなければ、身をかがめて頭を教科書や手などで守る ③窓から離れる ④揺れが収まったら近くの出口から校庭へ避難する ⑤避難する際は、校舎の近くを通らないなどの指導をしておきました。

抜き打ちの訓練でしたが、生徒は冷静に行動していました。しかし、放送がかかると、廊下から慌てて教室へ戻り、机の下に隠れる生徒もいたことは想定していませんでした。昨今、色々なところで地震が発生しています。災害は忘れたころにやってくるとも言います。日頃から災害時の行動について、考えておいて欲しいと思います。また、中学生ともなると、助けられる側ではなく、助ける側、支援する側になることも期待されています。

## 幼児とのふれあい体験

インフルエンザが流行してしまったために、延期していた幼児とのふれあい体験を小川保



育園に協力いただき、1月28日(水)に3年1組、1月30日(金)に3組が実施しました。3年2組は、11月に実施しました。

この取組は、コロナ禍前まで行われていたもので、昨年度から再開したものです。家庭科の授業で行われ、幼児の生活や遊びを観察したり、一緒に遊んだりすることの体験的な活動を通して、幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解することを目標に行うものです。



当日は、各グループが保育園の各組に入り、踊りなどの室内活動や鬼ごっこなどの外遊びを園児とともに行いました。短い時間ではありましたが、様々な活動で園児にも中学生にも笑顔が溢れていました。中学生は、楽しかったとか、可愛かったとの感想を持ったようです。また、園児は中学生に懐いてくれ、別れ難く、幼児を理解する貴重な経験となりました。

## ダンス発表会

2月2日(月)2時間目、3年生合同でダンスの発表会が開催されました。

保健体育の授業で基本的なダンスの技術を学び、グループごとに自分たちで選んだ曲(残念ながら私が知らない曲ばかりでした)に併せて、ダンスを創作し、披露しました。



人前でダンスをするということに抵抗感のある私としては、堂々と、そして、キレキレに踊る生徒の姿、そして、移動して踊る場所を変わることに大変驚かされました。また、観ている生徒の歓声が、その場を盛り上げていました。普段と違う生徒の姿を見ることができて、大変有意義な時間となりました。

## 実力テストの結果は？

県内私立高等学校の入試もほぼ終わり、進路が決定した3年生もでてきました。県公立高等学校を第1希望とする生徒は、2月26日(木)(筆記)・27日(金)(実技・面接)に行われる入試に向け、あと3週間程、最後の追い込みとなります。インフルエンザB型が流行してきているようですので、健康管理にも十分注意して当日を迎えてください。

さて、1、2年生には、3学期早々にを行いました実力テストの結果が、返却されたことと思います。4月からの学習内容の定着を確認するものでしたが、結果はどうだったでしょうか？試験範囲も広く、年度当初に学習した内容の問題も出題されていたことと思います。点数や偏差値(平均点が偏差値50)ばかりに気をとられるのではなく、出来なかった問題は何かを考えるとともに、出来なかった問題をもう一度、やり直しておくことが、1年後、あるいは2年後、または、今後の成績に繋がってきます。

## おめでとうございます

1月14日(水)フレサよしみにおいて、比企地区理科教育研究発表会が開催され、小川班(小川町・東秩父村)を代表して、権田くんが「ドリフトの秘密に迫る！～摩擦力を変えればドリフトは再現可能か?～」をテーマに摩擦力を考慮し、タイヤの硬さを変えた実験(映像)を交えて発表しました。目新しい視点を加えた発表で、見事、優秀賞となり、2月10日(火)に行田市の総合教育センターで開催される県理科教育研究発表会で発表することとなりました。頑張ってきてください。また、以下のように書きぞめ展や美術展でも多くの生徒が表彰されています。おめでとうございます。



- 比企地区理科教育研究発表会 優秀賞 ○○○○ ※県発表会へ
- 比企地区書きぞめ展
  - 特選 ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○
- 比企地区児童生徒美術展
  - <立体の部> 特選 ○○○○ ○○○○ ○○○○
  - <平面の部> 特選 ○ ○○
- 埼玉県歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール 入賞 ○○○○